

第3節 保健体育計画

第1 学校教育における健康体位の向上

1 体位の向上

(1) 学校給食の普及充実

〔施策設定の理由〕

本県の児童生徒の体位についてみると、本県の体位は全国水準より低く、総体的にみて、女子の胸囲、体重を除いては全国平均以下である。

第1表 本県児童生徒体位の全国における位置

年 齢	男 子					女 子					男女の 平均
	身長	体重	胸 囲	座 高	平 均	身長	体重	胸 囲	座 高	平 均	
6	37位	20	9	42	27	29	22	10	20	20	23
7	35	35	16	93	30	28	27	8	18	20	25
8	32	15	25	29	25	36	33	21	24	29	27
9	30	25	9	15	20	31	25	9	19	20	20
10	41	33	19	32	31	31	24	8	14	19	25
11	33	24	26	15	25	34	29	21	24	27	26
12	42	39	24	31	34	40	30	25	25	30	32
13	39	36	35	29	35	41	32	18	27	30	32
14	40	39	27	32	35	39	18	4	33	24	29
15	37	34	20	26	29	41	16	6	32	24	26
16	41	29	37	36	36	42	6	1	18	17	26
17	42	39	43	29	38	38	6	3	15	16	27
18	30	17	35	34	29	21	13	24	35	23	26
平均	37	30	23	29	30	35	22	12	24	23	26

(昭39 福島県児童生徒体力の現況)

第1表によると、本県の場合、男女とも胸囲はよいとしても身長はきわめて悪く、それと関連して座高も全国水準を下まわっている。

また、第1図は17才の男子の身長と体重について全国的位置と、東北各県との位置を示したものであるが、これによれば、本県は東北各県より劣っていることがわかる。身長においては第5位、体重では最下位である。特に注目すべきことは、体重において、他の東北5県がいずれも全国水準以上で1位、2位、4位、5位、14位を占めているのに、本県のみが39位であることである。このような体位の向上に最も影響する条件として、素質、栄養、労働（学習や作業）病気、内分泌等があげられるが、当面教育上の問題として取り上げなければならないのは、栄養、運動、学習や作業、病気等である。とりわけ、栄養については、改